奈良

奈良支局
〒630-8114 奈良市芝辻町4の5の7
TEL0742(34)1521
FAX0742(34)5020
o.nara@mainichi.co.jp
【取材網】
橿原0744(23)9724 大和高田0745(52)2862
五條・吉野0747(22)2993 桜井0744(42)2804
王寺0745(73)9691
【販売本部問い合わせ】0744(25)1926
【広告問い合わせ】0742(25)3131

星の占い

マーク・矢崎 17日

★牡羊座（3・21～4・19）疲れがたまるとき。今日の疲れは2日後に出そうです。
★牡牛座（4・20～5・20）うれしい誘いあり。ただし異性とはお金がかかりそう。
★双子座（5・21～6・21）私生活に気を取られがち。公私混同するとトラブルも。
★蟹　座（6・22～7・22）誰かの相談に乗って幸運。信頼の絆が強まりそう。
★獅子座（7・23
し。仕事では地道
★乙女座（8・23
目あり。分かりや
★天秤座（9・23
て幸運。古い茶封
★蠍　座（10・24
あり。誘いに乗って

学舎の木々

桜井市立纒向小学校

青空に映える黄花

山桜のつぼみが膨らみ、開花が間近となる中、校舎北側の校庭でチョウセンレンギョウが鮮やかな黄色の花を細い枝いっぱいに付け、青空に映えていた。樹高は1・6メートルほどで、根元は周囲10センチ前後の幹が株立ち状になっていた。朝鮮半島原産の落葉低木で、果実はできにくく、さし木で増やされる。

花弁は四つに深く裂け、筒部の内側にはオレンジ色の筋がいくつも見えた。花の中心部は長い2本の雄しべのやくが目立ち、短い雌しべが雄しべの花糸（柄）に挟まれるように立っていた。よく似た花に中国原産のレンギョウやシナレンギョウがあるが、こちらは雌しべが雄しべより長く突き出ている。

小さな皮目が目立つ幹や枝を横に切ると、中心は空洞のように見えるが、縦に切ると多くの白い膜がはしご状に付いており、太い節には黄褐色の厚い仕切りがある。

（奈良植物研究会運営委員・吉堂求）

◆学校プロフィル◆

1874（明治7）年に開設した「明道館」などを経て纒向学校に改名。1975年に現校舎が完成した。四方を古墳に囲れた全国でもまれな学校で、箸墓古墳も間近に見えるなど史的情緒が色濃く漂う。「学びと育ちのステージづくり」を育の柱とし、地域と共に取り組んでいる。校章は、10個の勾で縁取られ、地域にある10の大字で学校を支える輪を表している。桜井市東田。榊原昌之校長、児童数154人。

ならの底力！ 元気企業を訪ねて

三輪山本（桜井市）

□上□

社名変更 次世代へ挑戦

今年、創業300年を迎えた三輪山本（桜井市）。1月1日、社名を長年親しまれてきた「三輪そうめん山本」から変更した。そうめんづくりは、1300年前に三輪で始まったとされる。同社はその伝統を受け継ぎ、発展させてきた。社名変更は、次世代への挑戦だ。変革を目指す、新生「三輪山本」を訪ねた。

【編集委員・中西満】

同社は1717（享保2）年創業。1974年に法人化、「株式会社三輪そうめん山本」が設立された。今回、社名から「そうめん」を外して、「株式会社三輪山本」とした理由は何だろうか。

8代目となる山本太治社長(59)は二つの理由を挙げた。一つは生産地に関わること。同社生産の商品のうち、三輪産は半分でスタンダードなものだが、残りの半分が九州・長崎県南島原市の自社工場で生産されている。「白龍」「白髪」といった主力製品も九州産。もちろん、生産地はきちんと表示しているが、「三輪そうめん」だけでない点をはっきりさせたかった。

もう一つの理由は、そうめん以外のものを手掛けていること。そうめんは同社の売り上げで9割を占める主力製品だが、うどんなどその他の麺類も取り扱っている。国際線の機内食では、茶そばを1980年代から提供し、好評だ。

新社名は、そうめん発祥の地「三輪」で創業した「山本」を強調している。山本社長は「お客さんの好みが多様になっている。本当においしい商品を提供する老舗としてのブランド力を上げる意思表示も社名に込めた」と話す。

社名変更に伴い、社名ブランドのロゴも刷新。そうめん業界は、筆文字をあしらった商品が多いが、そのスタイルから脱却を目指した。印の赤は、「ものづくりへの変わらぬ情熱と、新しい時代に新しい食文化を創造していこうという挑戦の思いを込めた」。ロゴ、関連デザイン制作は著名なデザイナー、佐藤可士和氏に依頼、同社の伝統が現代社会でも調和するデザインを意識して、仕上げた。「創業から300年、歴史ある豊かな奈良の地と共に、深く丁寧な時を刻んできた三輪山本の歩みを落款をモチーフに表現した」「独創的ながら安定感のオリジナル書体は、誠実な努力と思い切った革新を積み重ねて300年の伝統をつくってきた三輪山本の精神を象徴している」という。

昨年、妻の伯子さん(58)が副社長として経営陣に加わった。女性客が多く、女性の視点を含めて、新しい風を老舗企業に吹き込んでもらう狙い。主要製品「白龍」のパッケージも、「伝承製法の独特さとその技術の繊細さの顔つきを持たせる」ように、白を基調に変えた。伯子さんは「50年後に、新鮮に映るものをアピールしてきたい」と話す。老舗企業が変わろうとしている。

上 創業300年を迎えた三輪山本の8代目、山本太治社長 下 社名変更した三輪山本の新しいロゴマーク（三輪山本提供）

株式会社 三輪山本

【株式会社三輪山本】
創業　1717（享保2）年
本社所在地　桜井市箸中880
会社設立　1974年4月
資本金　4500万円
従業員数　47人
フリーダイヤル　0120・03・6661
（午前9時～午後5時、土日祝は除く）
電話　0744・43・6661（同）

コンフィチュール コトコトのジャム

コンフィチュール コトコト」は、人気の「ミックスジャム（ラズベリー・ブルーベリー・ストロベリー）」（110グラム）などの色鮮やかなジャムやシロップを年間で商品に使う野菜や果物は、夫の実家や全国の農家から仕入れている。一人暮らしの男性には、野菜がたっぷりとれる料理用ソース「ごぼうのきんぴらソース」

・8534・9288）。ホームページは（http://confiture-cotocoto.com）。【中津成美】

ジャムなどを詰め合わせた読者プレゼント用の5種類。「ごぼうのきんぴらソース」（左から3つ目）でさつま揚げを作ってもおいしい＝奈良市で

読者プレゼント　上記4種の商品にキウイとカボスのミックスジャム（35グラム）を加えた総額5000円相当を2人にプレゼントします。はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、「コンフィチュール　コトコト」と明記し、〒630－8114　奈良市芝辻町4の5の7、毎日新聞奈良支局「大和のオススメプレゼント係」へ。24日必着。当選発表は発送をもって代えます。

無料お試しモニターセットのお申し込みはこちらから
下の専用ハガキに必要事項をご記入のうえ、点線で切り取り、ハガキサイズの厚紙に貼り付けて、切手を貼らずにポストへご投函ください。
※切り取っただけではハガキとして送れず、弊社まで届きません。
キリトリ線
料金受取人払郵便
三原局承認 195
差出有効期限
722-2390
295
［受取人］
広島県尾道市因島重井町5800-95
万田発酵株式会社
「毎日007 4/16」係行
10-07007

3年3ヵ月以上、じっくりと発酵・熟成。
54種類の植物の恵みを凝集。
植物発酵食品
万田酵素 プラス温
無料で
不規則な生活に不安のある方に
ここからお切りください
プラス温
万田酵
MANDA KOSO PLU
果実・豆・ゴマ・穀物・海藻・根菜 等 54種類もの